M1 井澤良太さんが 第 58 回地盤工学研究発表会で「優秀論文発表者賞」を受賞

令和 5 年 7 月 11 日から 13 日に福岡市(福岡国際会議場)で開催されました地盤工学会主催の「第 58 回地盤工学研究発表会」において、理工学研究科博士前期課程 1 年の井澤良太さんが「優秀論文発表者賞」を受賞しました。

本賞は、今後の地盤工学分野を担う若手技術者及び若手研究者の活性化、研究意欲の向上を目的 として設立した賞であり、発表内容、発表技術、発表時間、質疑応答において優れた発表を行った 35歳以下の技術者及び研究者に贈られます。

発表した論文題目は、「ラインレーザー法による堤防のパイピング進展に伴うパイプ形状の観察」です。この研究では河川堤防直下の地盤表面で起きるパイピング現象について、洪水経過に伴い変化するパイプの3次元形状を精密に測定する技術の開発を目的として、遠心模型装置を用いた実験が実施されました。ラインレーザーとカメラを組み合わせ、地盤表面の形状を精密に読み取る新たな技術が評価され、今回の受賞となりました。

受賞、おめでとうございます。





井澤君 賞状